議長渡航日程等（令和８年南洋群島慰霊）

◎目的

サイパン及びテニアンにおいて執り行われる令和８年度南洋諸島沖縄県出身戦没者追悼式に沖縄県議会を代表して出席し、戦没者への追悼を行う。

また、慰霊塔の管理を行っているサイパン市、テニアン市等の現地関係機関を表敬訪問し意見交換を行う。

◎日程

9月17日（木）那覇空港にて出発式後サイパンへ移動

9月18日（金）表敬訪問

（１） 北マリアナ諸島知事

（２） 北マリアナ諸島連邦議会下院議長

（３） 在サイパン日本国領事事務所長

（４） 北マリアナ政府観光局

（５） サイパン市長

9月19日（土）表敬訪問及びテニアン慰霊祭

（１） テニアン市長（代理）

（２） テニアン（沖縄の塔）慰霊祭

9月20日（日）サイパン（おきなわの塔）慰霊祭

9月21日（月）移動

◎主な活動の様子

【9 月 17 日（木)】

那覇空港（でいごの間）にて出発式

・令和 8 年「南洋群島・慰霊と交流の旅」には遺族 26 名が参加した。

出発式では中川県議会議長から帰還者会及び旅行社へ激励の挨拶を行った。





【9 月 18 日（木)】

・北マリアナ諸島連邦　知事表敬訪問

（知事代理首席補佐官　ヘンリー・S・ホフシュナイダー）知事代理の対応。

表敬訪問では、中川議長からサイパン島にある慰霊塔の管理や周辺整備についてお礼を述べた。首席補佐官からは、サイパン諸島への台風襲来での被害状況などの説明や電気が完全復旧していないと説明があった。





・北マリアナ諸島連邦議会下院　議長表敬訪問

（議長　エドモンド・S・ヴィラゴメス）

連邦議会では、議長や下院議員の出迎えを受け意見交換などを行った。

意見交換では、サイパンの農業分野で技術的なサポートなどの要望があった。





・在サイパン領事事務所　表敬訪問

（所長　富　義之）

昨年の 12 月に所長に就任、日本による委任統治時代、北マリアナ諸島には 3 万人近くの日本人が居住し、その半数が沖縄出身者であり、こうした歴史を踏まえた、沖縄県と北マリアナ諸島の交流の方策や、今後の慰霊訪問の在り方等について、意見交換を行った。





マリアナ政府観光局　表敬訪問

（局長代理　ジュディ・トーレス）

局長代理から、世界的にコロナが蔓延しサイパンでは観光面で落ち込んでいる、毎年サイパンへの慰霊訪問への謝辞。

今後も慰霊塔の管理などで協力していく等のコメントがあった。









・サイパン市長　表敬訪問

（市長　ラモン・ホセ・ブラス・カマチョ）

中川議長から慰霊塔の管理についてお礼を述べた。

サイパン市長から、今年から沖縄県の人材育成事業で学生がサイパンに訪れていており協力していきたい。今後もこう言った交流事業を増やし様々な分野で交流したいとコメントがあった。





【９月１９日（土)】

テニアン島「沖縄の塔」慰霊祭

サイパン島からテニアン島へセスナ機にて移動

テニアン市長代理　表敬訪問

（ジョセフ・ロマルド・Ｅ・サントス）

中川議長からテニアン島「沖縄の塔」管理ついてお礼の言葉を伝え、今後も次世代に受け継いで行くため協力をお願いした。

その他、意見交換を行った。





テニアン島「沖縄之塔」の前にて慰霊祭が執り行われた。





慰霊祭終了後テニアン島戦跡視察





【９月２０日（日)】サイパン島「おきなわの塔」の前にて慰霊祭が執り行われた。









慰霊祭終了後戦跡視察



